

## 「第9回 高松赤十字病院緩和ケア研修会」 日程表

## 第1日目 4月29日(土)

時間	分	項目	研修内容	形式	担当	ファシリテーター
8:50 ~ 9:00	10	受付 (10分)				
9:00 ~ 9:10	10	院長挨拶・研修会の注意事項説明 (10分)				
9:10 ~ 9:55	45	地域連携と治療 ・療養場所の場の選択	●がん患者の療養場所の選択及び地域連携についての要点 (9) ●在宅における緩和ケア (8エ)	講義	三宅	木村 酒井
9:55 ~ 10:00	5	休憩(5分)				
10:00 ~ 10:45	45	緩和ケア概論	●患者の視点を取り入れた全人的な緩和ケアを目指して(6)	講義	林	木村 酒井
10:45 ~ 10:50	5	休憩(5分)				
10:50 ~ 12:30	100	がん疼痛の評価と治療	●がん疼痛の機序、評価及びWHO方式のがん疼痛治療法を基本とした疼痛緩和に係る治療計画などを含む具体的なマネージメント方法に関する講義(放射線治療や神経ブロックの適応も含めた専門的緩和ケアへの依頼の要件および多様化する医療用麻薬の使用上の注意点なども含む)(2)	講義	松本	木村 酒井
12:30 ~ 13:20	50	昼食 (50分)				
13:20 ~ 14:05	45	つらさの包括的評価と 症状緩和	●苦痛のスクリーニングとその結果に応じた症状緩和①	講義	林	木村 酒井
14:05 ~ 14:10	5	休憩 (5分)				
14:10 ~ 14:55	45	コミュニケーション技術	●がん緩和ケアにおけるコミュニケーションについての講義(がんと診断された時から行われる当確患者のがん治療全体の見通しについての説明を含む)(7)	講義	岡田	木村 酒井
14:55 ~ 15:05	10	休憩 (10分)				
15:05 ~ 17:05	120	ワークショップ	●がん医療におけるコミュニケーション技術についてのワークショップ(ロールプレイングによる患者への悪い知らせの伝え方についての演習)(がんと診断された時から行われる当確患者のがん治療の見通しについての説明を含む)(3名グループでロールプレイング)(8)	ロール プレイング	岡田	林 柴峠 松本 木村 酒井
1日目研修時間	400					

## 第2日目 4月30日(日)

時間	分	項目	研修内容	形式	担当	ファシリテーター
9:00 ~ 9:10	10	参加者受付と研修会の注意事項説明 (10分)				
9:10 ~ 10:40	90	精神症状に対する緩和ケア	●不安、抑うつ及びせん妄等の精神症状に対する緩和ケアに関する講義(5) ●精神心理的苦痛の緩和(不眠等)に関する講義(10イ)	講義	嶋	木村 酒井
10:40 ~ 10:45	5	休憩(5分)				
10:45 ~ 11:30	45	呼吸困難に対する緩和ケア	●呼吸困難に対する緩和ケアに関する講義(4)	講義	監崎	木村 酒井
11:30 ~ 12:15	45	消化器症状等の身体症状 に対する緩和ケア	●消化器症状等の身体症状に対する緩和ケアに関する講義(治療に伴う副作用・合併症の身体的苦痛の緩和を含む)(4、10ア)	講義	松中	木村 酒井
12:15 ~ 13:00	45	倦怠感	●倦怠感に関する緩和ケア(10ア)	講義	柴峠	木村 酒井
13:00 ~ 13:50	50	昼食 (50分)				
13:50 ~ 15:20	90	ワークショップ ～がん疼痛事例検討	●グループ演習による症例検討(6名前後のグループで症例検討)(3ア) ①がん疼痛を持つ患者の評価及び治療 ②がん疼痛の治療と処方箋の実際の記載	グループ 演習	細川	林 柴峠 監崎 松中 木村 酒井
15:20 ~ 15:25	5	休憩 (5分)				
15:25 ~ 16:55	90	ロールプレイング ～医療用麻薬を開始するとき	●ロールプレイングによる医療用麻薬を処方するときの患者への説明についての演習(3人グループでロールプレイング)(3イ) ・「医療用麻薬の誤解を解く」 ・「医療用麻薬の副作用と対策の説明を行う」	ロール プレイング	細川	林 柴峠 監崎 松中 木村 酒井
16:55 ~ 17:05	10	総括 (10分)			網谷	
2日目研修時間	405					